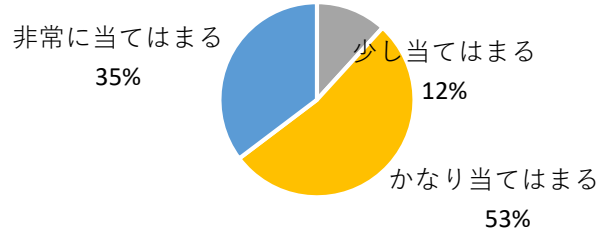


学生によるカリキュラム評価アンケート 4年生(2022年度)

回答率 51/60 85%

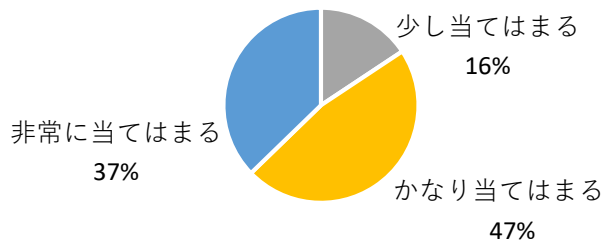
1.学習しやすい順序で科目設定されていた

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	6	3
4 かなり当てはまる	27	1
5 非常に当てはまる	18	2



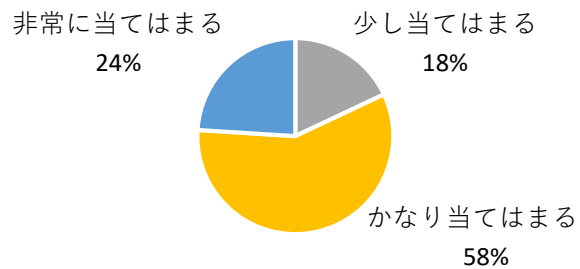
2.講義・演習・臨地実習は一貫していた

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	8	3
4 かなり当てはまる	24	1
5 非常に当てはまる	19	2



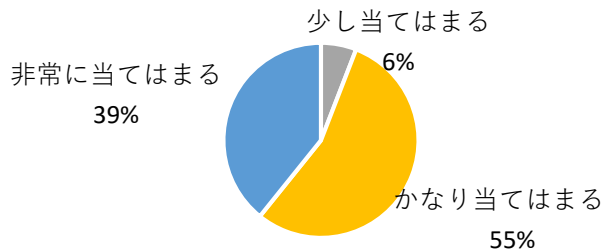
3.教養教育科目は充実していた

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	9	3
4 かなり当てはまる	29	1
5 非常に当てはまる	12	2



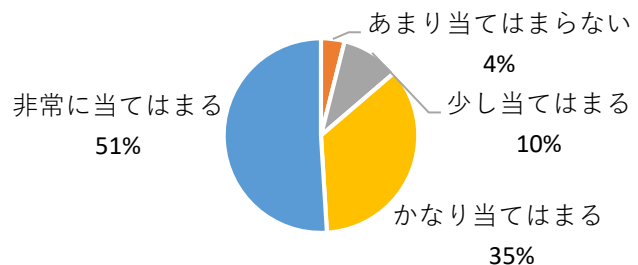
4.看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	3	3
4 かなり当てはまる	28	1
5 非常に当てはまる	20	2



5.興味や関心のある科目が設定されていた

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	5
2 あまり当てはまらない	2	4
3 少し当てはまる	5	3
4 かなり当てはまる	18	2
5 非常に当てはまる	26	1

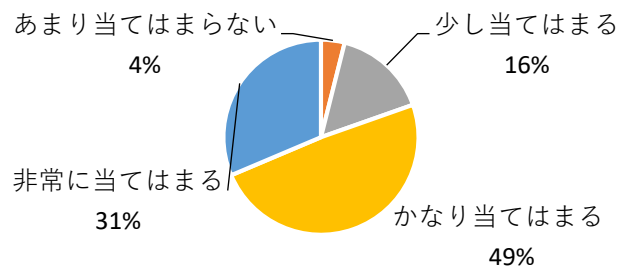


「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」理由

- ・ 国試が近い時期にこのような授業はいらない。3年の前期とかの方が良かった。

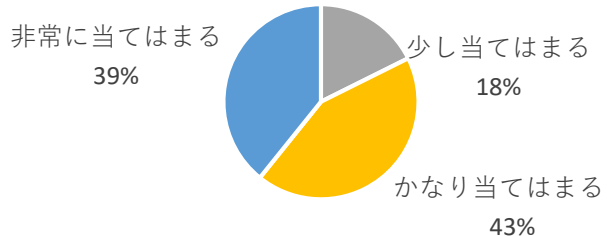
6.1年間の学習量の配分は適切であった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	5
2 あまり当てはまらない	2	4
3 少し当てはまる	8	3
4 かなり当てはまる	25	1
5 非常に当てはまる	16	2



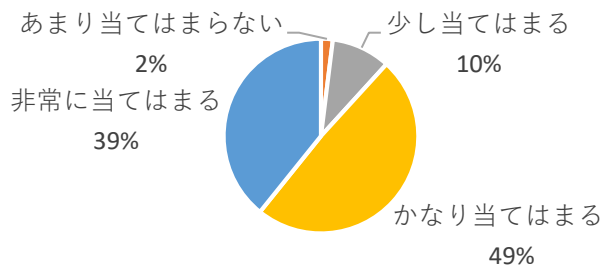
7.各科目の評価方法・評価基準が明確であった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	9	3
4 かなり当てはまる	22	1
5 非常に当てはまる	20	2



8.看護実践能力が身につく学習方法が工夫されていた

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	5
2 あまり当てはまらない	1	4
3 少し当てはまる	5	3
4 かなり当てはまる	25	1
5 非常に当てはまる	20	2

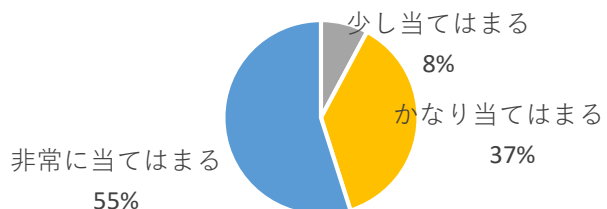


「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」理由

- ・ 実践に生きるとは思えない。知識としては知っておいた方が良い内容だと思った。

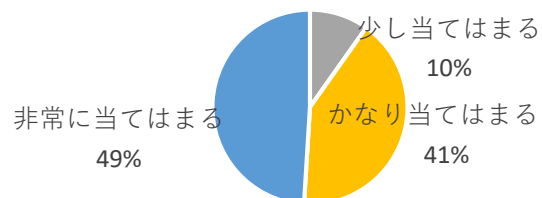
9.学習に必要な教材(視聴覚教材、モデル人形、標本など)が充実していた

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	4	3
4 かなり当てはまる	19	2
5 非常に当てはまる	28	1



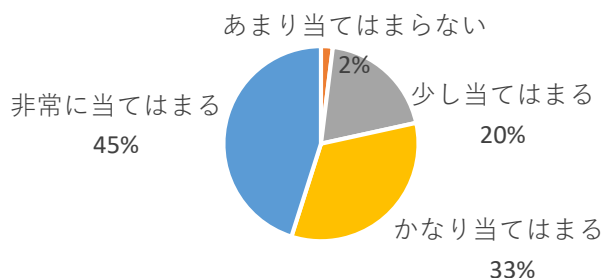
10.学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	5	3
4 かなり当てはまる	21	2
5 非常に当てはまる	25	1



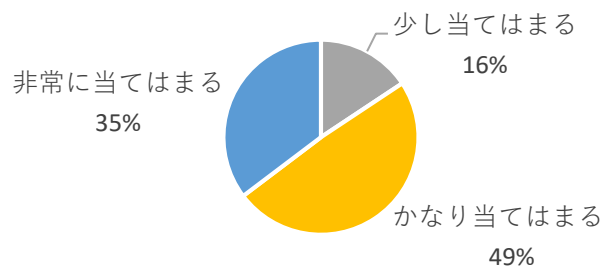
11.医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	5
2 あまり当てはまらない	1	4
3 少し当てはまる	10	3
4 かなり当てはまる	17	2
5 非常に当てはまる	23	1



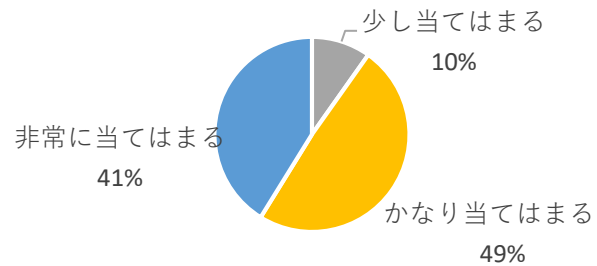
12.全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	8	3
4 かなり当てはまる	25	1
5 非常に当てはまる	18	2



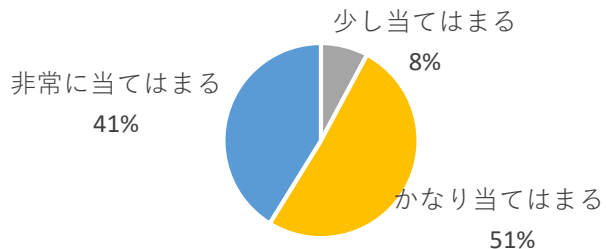
13.DP1: 主体的学修能力(自ら主体的に学修に取り組む能力)を涵養するカリキュラムであった
* 涵養: 徐々に養い育てること(広辞苑 第5版)

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	5	3
4 かなり当てはまる	25	1
5 非常に当てはまる	21	2



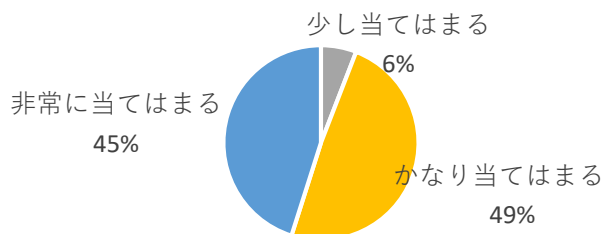
14.DP2: 課題解決能力(知識を活用して課題を解決する、看護研究や臨地における思考力)が涵養されるカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	4	3
4 かなり当てはまる	26	1
5 非常に当てはまる	21	2



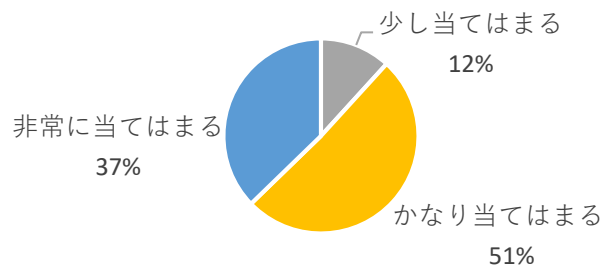
15.DP3: パートナーシップ(対象を尊重し、共に歩む関係を作る力)を涵養するカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	3	3
4 かなり当てはまる	25	1
5 非常に当てはまる	23	2



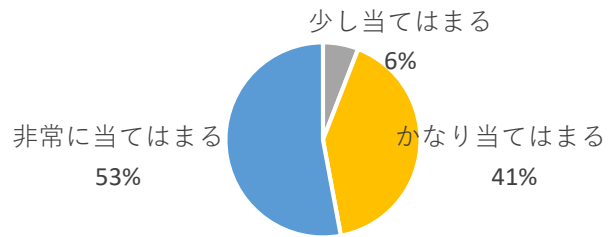
16.DP4: 地域医療連携能力(地域包括ケアシステムについて理解し、多職種・地域住民と協働する力)を涵養するカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	6	3
4 かなり当てはまる	26	1
5 非常に当てはまる	19	2



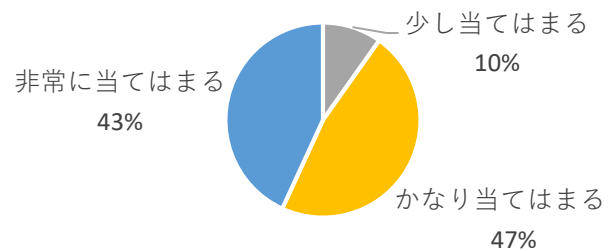
17.DP5:倫理的姿勢(対象の価値観や権利を尊重し支援する態度)を
涵養するカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	3	3
4 かなり当てはまる	21	2
5 非常に当てはまる	27	1



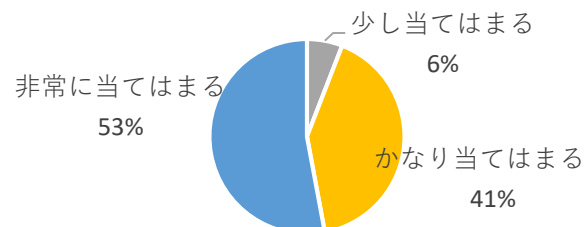
18.DP6:教養に裏付けられた品格を備えた態度(人を慈しむ心を持ち、
周囲の状況に合わせて礼節を守ることができる能力)を涵養するカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	5	3
4 かなり当てはまる	24	1
5 非常に当てはまる	22	2



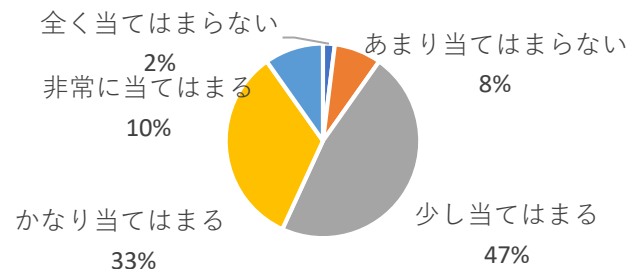
19.DP7:メンバーシップ・リーダーシップ(チームで協働する力)を涵養するカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	0	4
2 あまり当てはまらない	0	4
3 少し当てはまる	3	3
4 かなり当てはまる	21	2
5 非常に当てはまる	27	1



20.DP8:国際的視野(英語力や国際看護への興味関心・実践)を涵養するカリキュラムであった

回答	人数	Rank
1 全く当てはまらない	1	5
2 あまり当てはまらない	4	4
3 少し当てはまる	24	1
4 かなり当てはまる	17	2
5 非常に当てはまる	5	3



「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」理由

- ・ 国際看護や英語を活用する科目が少なく、選択制のものもあったので、他教科との兼ねあいで選択しない場合はあまり学ぶ機会が多いとはいえないと思ったためです
- ・ 1つ国際系の講義があったが、触れたのがそれだけだったので印象が薄い。

学生によるカリキュラム評価アンケート 4年生(2022年度)

